

小野区の

よりあい会議がわら版式

【参加人数】
34名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】 役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

小野区の第二回『よりあい会議』が
9月30日(火)19時~小野農民研修センターで開かれ、44名の方が参加しました。

未来新聞を
つくってみよう!

第一回目のよりあい会議で、自分たちが住む地区をもっと住みやすく、魅力的にしていきたいに結成されたそれぞれのチーム。このチームを基に六年後、より良く進化した小野区の姿についてイメージを膨らませ、その未来の具体的な様子を、みんなで『未来新聞』という形にまとめました。



『憑温泉新聞』
温泉施設ができ、大勢の観光客と健康な人が増えた。

『たのめの里活性化新聞』
御柱体験ツアー・小野宿での宿泊体験など子供達が楽しめる学園都市ができた。

『自然を愛す
いきいき新聞』
小野バイパスが開通し宿泊施設・みやげ物店などができ観光地化し発展した。

『若者よりあい新聞』
キッズ広場・子育て支援施設・喫茶店・体育館等たのめパークができた。また企業が増え若者が住みやすい環境になった。

『元気☆活力!!
躍動新聞』
体験ツアーや歴史めぐりなど地元探訪を行い、区の魅力を再認識し地元の人々が元気になった。荒廃地を元に戻したり花畑にした。

『地域
活き活き新聞』
病院、介護施設が充実でき若者人口が増えた。

『駅と電車でわくわく新聞』
たのめ環状線により駅周辺が活性化。また便利になり高齢者がスローライフを楽しむことができるようになった。



キャッチフレーズであらわす未来予想図

続いて、小野地区の良さを分かりやすく伝える言葉「キャッチフレーズ」を考え、良いと思うものに投票していきましました。左図がランキングです。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑1位 人よし水よし空気よし
深い歴史の小野の里 (17票)
- 👑2位 たのめの里でわいわいがやがや!!
自然と歴史あふれる小野区 (9票)
- 👑3位 日本のへそ 清少納言ゆかりの
たのめの里 (9票)
- 3位 まていですくのある小野区〈たのめの里〉 (8票)
- 4位 小野宿・御柱など歴史文化と自然を生かし老若
男女が楽しめるミニコンパクトタウン小野区 (7票)
- 4位 湯けむりの里小野区 (7票)
- 5位 若人が集い進化するたのめの里 (5票)

※次回よりあい会議にてキャッチフレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は11月26日(水)19時~小野農民研修センターにて。ご参加お待ちしております!



平出区の

よりあい会議かわら版 式



【参加人数】
51名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

平出区の第二回『よりあい会議』が
9月30日(火)19時~平出コミュニティセンターで開かれ51名の方が
参加しました。

未来新聞を
つくってみよう!

第一回目のよりあい会議で、
自分たちが住む地区をもっと
住みやすく、魅力的にしてい
くために結成されたそれぞれ
のチーム。このチームを基に
六年後、より良く進化した平
出区の姿についてイメージを
膨らませ、その未来の具体
な様子を
みんな
『未来新聞』
という形に
まとめ
てい
きました。



『スーパーDOYO新聞』
道が良くなり、ほたるとの相乗効果で、
童謡公園でビッグなイベントができるようになった。

『ギネスに挑戦新聞』
年齢に関係なく参加できるイベントを
計画してギネス記録になった。

『にこにこ
フラワー新聞』
人口・環境問題が解決し、
子どもの声と笑顔が
いっぱいになった。

『ほたるが人を呼んで来た新聞』
環境保全に力を入れ、ほたるが大量発生し、
人口が増加。特急も止まる辰野町になった。

『Children's
Future新聞』
区民の様々な取り組みで
少子化が解消され
平出保育園・東小が
マンモス校になった。

『第二朝日新聞』
イノブタ牧場・葉物
ビジネスの成功により、
上野川に釣り堀ができた。

『楽農(楽しい農業)新聞』
自然環境が守られ、農作物が豊作となり、道の駅が
でき、大勢が来るようになった。

『子供と大人にこにこ新聞』
辰野PAがスマートICに。
平出保育園が世代間
交流施設になった。

『ピンコロ新聞』
お年寄りの知恵や
特技を活かした教室が
開催された。

『笑顔ある共働新聞』
各種イベントを全世代が
楽しめるようになった。
新築された保育園で
交流が盛んになり、
楽しく美しい地域と
なった。

『水商売新聞』
豊かな水資源とほたる童謡公園を
ビジネスに活用できるようになった。



※次回よりあい会議にてキャッチ
フレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は12月5日(金)19時~平出コミュニティセンターにて。お待ちしております!

下辰野区の

よりあい会議かわら版

【参加人数】
36名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】 役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

下辰野区の第二回『よりあい会議』が10月2日(木)19時~下辰野公民館で開かれました。参加人数は36名、初参加の方が4名いらっしゃいました。

未来新聞をつくらせてみよう!

第一回目のよりあい会議で、自分たちが住む地区をもっと住みやすく、魅力的にしていきたいために結成されたそれぞれのチーム。このチームを基に六年後、より良く進化した下辰野区の姿についてイメージを膨らませ、その未来の具体的な様子を、みんなで『未来新聞』という形にまとめていきました。



『グリーンカフェ新聞』
街全体としてブロック塀を生垣に、アスファルトを石畳にし、まゆ村や明治の街並みを再現し多くの人々が訪れるようになった。

『ノータックス&フェスタ新聞』
学費無料化や医療費を安くし若者の移住を増やし、駅に西口を作り住宅地を作った。

『夢いっぱい新聞』
空くじを当て、空き家を改造。飲み屋を作り、人が集まるようになった。

『商店活性化新聞』
空家や空き商店を利用し豊南短大生に協力してもらい、世界物産展などにより活性化に繋がった。

『日本中心の地東西綱引き対決新聞』
ゼロポイントで綱引き大会。全国から沢山の人に来てもらい活性化した。

『多くの家族が集う街新聞』
ほたる祭り以外にも四季毎にお祭りを開催し、多くの人が集まる街になった。

『NYSA 新聞』
新しい・ヤング・下辰野・あずさの意味。JRの複線化や駅を中心として街を整備し、若者を集め活性化した。

『いきいき健康新聞』
ゼロポイント、児童公園などをハイキングし、会話を楽しみ健康になれた。



キャッチフレーズであらわす未来予想図

続いて、下辰野地区の良さを分かりやすく伝える言葉「キャッチフレーズ」を考え、良いと思うものに投票していただきました。左図がランキングです。

『キャッチフレーズランキング』

- 1位 みんなの心が通い合う 魅力あるまち下辰野区 (12票)
- 2位 ホタル あずさ in 辰野 (10票)
- 3位 家族の笑顔はじける下辰野区 (10票)
- 4位 SMS 住めばみやこの下辰野区 (9票)
- 5位 生き生きけんこう元気な区 (8票)
- 6位 日本中心の区 (8票)
- 7位 まきもとし和モダンな下辰野 (7票)
- 8位 笑顔で賑わう商店街 (5票)

※次回よりあい会議にてキャッチフレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は12月4日(木)19時~下辰野公民館にて。ご参加お待ちしております!

宮木区の

よりあい会議がわら版式

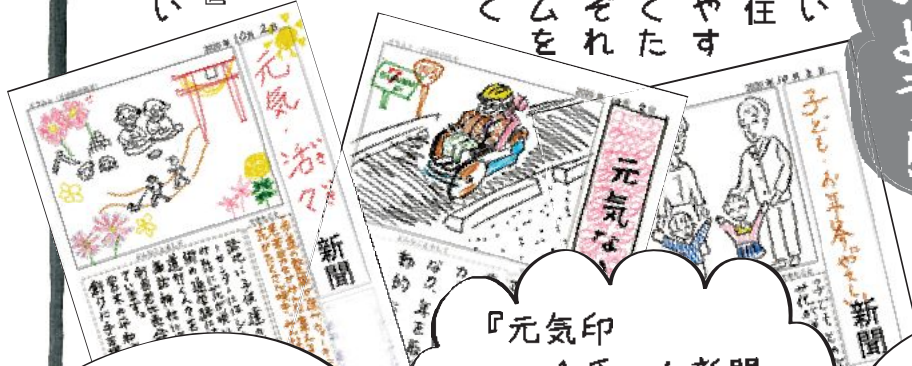
【参加人数】
31名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】 役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

宮木区の第二回『よりあい会議』が10月2日(木)19時、宮木公民館で開かれ、31名の方が参加しました。

未来新聞をつくってみよう!

第一回目のよりあい会議で、自分たちが住む地区をもっと住みやすく、魅力的にしていきたいために結成されたそれぞれのチーム。このチームを基に六年後、より良く進化した宮木区の姿についてイメージを膨らませ、その未来の具体的な様子を、みんなで『未来新聞』という形にまとめていきました。



『元気な八十新聞』
道路が広がり安全に出歩けるようになった。シルバーカーも安全に走行できるようになった。

『元気印 Aチーム新聞』
2020年オリンピックにより道路が拡幅

『お祭り復活新聞』
子供中心のお祭り(天神様・山ノ神など)人を集め、歴史を学びお祭りが復活。

『みんなで野外活動新聞』
楡沢の森林整備ができ、気軽に家族で登山ができるようになった。

『子ども・お年寄りにやさしい新聞』
子供とお年寄りが遊べる、近所の年寄りが子供の面倒をみる。

『元気活々(いきいき)新聞』
宮木の活動、絆で絆のある生活

『のんびり温泉新聞』
宮木で温泉がでた効果でウォーキング道路が整備された。人も集まり農業教室やレンタル農地等で農地が整備された。



キャッチフレーズであらわす未来予想図

続いて、宮木区の良さを分かりやすく伝える言葉「キャッチフレーズ」を考え、良いと思うものに投票していただきました。左図がそのランキングです。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑 1位 そうだ!! 宮木に住もう! (13票)
- 👑 2位 大人から子供まで仲良しの宮木区 (12票)
- 👑 3位 夢まち宮木: Dreaming Town Miyaki (10票)
- 4位 活気と歴史あふれる宮木 (9票)
- 5位 子供とお年寄りがふれ合える街 (8票)
- 6位 温泉も心もあったかいね! 宮木区 (7票)
- 7位 皆で楽しく仲良く元気よく! (5票)

※次回よりあい会議にてキャッチフレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は11月25日(火)19時~宮木公民館にて。ご参加お待ちしております!

上島区の

よりあい会議かわら版

【参加人数】18名
【進行】(有) 共和堂
【発行】役場
まちづくり政策課

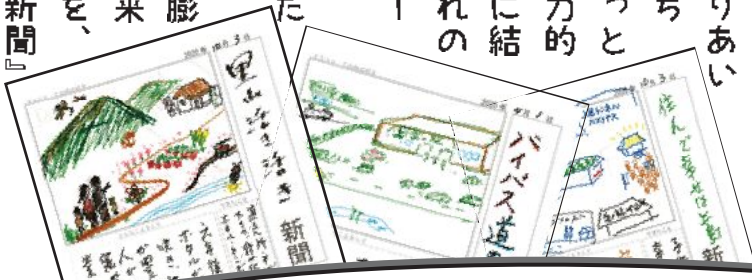
『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

上島区の第二回『よりあい会議』が10月3日(金)19時〜がおん伝承館で開かれ、18名の方が参加しました。

未来新聞をつくらせてみよう!

第一回目のよりあい

会議で、自分たちが住む地区をもっと住みやすく、魅力的にしていくために結成されたそれぞれのチーム。このチームを基に六年後、より良く進化した上島区の姿についてイメージを膨らませ、その未来の具体的な様子を、みんなで『未来新聞』という形にまとめていきました。



『里山活き活き新聞』

トマト、とうもろこし、松茸もある直売所、そば処ができた。遊歩道ができ、野花が増えた。ほたるが舞い、トンボが飛んで自然豊かになった。そこに若い人達が増えて、子供が生まれて賑やかになった。健康で農業を営む人が増えた。

『住んで幸せな上島新聞』

子供が増えて人口が増加し幸せな老後を通せる上島区になった。安全環境整備をして住みよい環境、農作物が安心安全に作れる環境ができた。上島区の売りである観音様を活用した施設、直売所、道の駅などを造り、PRすると移住者が増え、人口が増えた。幸せサイクルを廻すことにより、子供も増え、幸せな老後を通すことができた。住む我々が皆幸せになった。

『観音様とともに新聞』

十一面観音で行われた厄除け祈願祭に祈願者が殺到し大勢列をなした。2020年観音様が国宝に指定された。第50回上島区大運動会に都会の若者が多数参加しNHKのローカルニュースで放映された。横川川で魚とり大会後日本一うまい上島米を食べた。善光寺ご開帳に合わせ十一面観音を公開。インターネットを活用したPRで大勢の参拝があった。

『バイパス道の駅新聞』

辰野一塩尻間のバイパスができ、川島駅付近に道の駅ができた。それにより沿道に店舗ができ環境が良くなり上島区が栄えた。

『ドラえもののポケット新聞』

明るい農村! 元気な上島!! 川島駅の再開発、駅を中心に道の駅、春は山野草観光、夏は魚釣りやBBQ、秋は松茸、紅葉狩り、冬はなぜか温泉が湧いてくる。駅西側のくぼ地に横川タムの堆積土砂を運んで埋め立て“道の駅”を造った。横川タムも整備でき、釣りが出来るように。辰野一塩尻間にレトロな蒸気機関車が走り、駅から観音様、セツブン草、カタクリ草を観ることが出来る遊歩道も整備された。完成は2020年10月3日。

『キャッチフレーズランキング』

- 1位 夢多き元気な上島!! (10票)
- 2位 住んで幸せな上島 (8票)
- 3位 山野草と観音様の里 (8票)
- 3位 観音様に見守られ健康に暮らせる元気な区 (6票)
- 4位 豊かな自然にかこまれ観音様に守られた善人の村 (4票)

※次回よりあい会議にてキャッチフレーズを決定します。

キャッチフレーズであらわす未来予想図

続いて、上島地区の良さを分かりやすく伝える言葉「キャッチフレーズ」を考え、良いと思うものに投票していきました。左図がランキングです。

次回『よりあい会議』は11月27日(木)19時〜がおん伝承館にて。ご参加お待ちしております



赤羽区の

よりあい会議がわら版式



【参加人数】
22名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】役場
まちづくり政策課

赤羽区の第二回『よりあい会議』が
10月3日(金)19時〜赤羽区民センターで
開かれ、22名の方が参加しました。

未来新聞を
つくってみよう!

第一回目のよりあい
会議で、自分たちが住
む地区をもっと住みやす
く、魅力的にしていくな
めに結成されたそれぞれ
のチーム。このチームを
基に六年後、より良く
進化した赤羽区の姿
についてイメージを
膨らませ、その未来
の具体的な様子を、
みんなで『未来新聞』
という形にまとめい
きました。



『仲間わいわい活気新聞』
600世帯、子供と中年が10%増。
50%が地産地消になった。

『きれいな道がいいな新聞』
道路が整備→企業誘致→雇用促進
→区が活性化した。

『ボランティア活動
紹介新聞』
区民ボランティアで除雪作業、
区民ボランティアのおかげで
住みやすい赤羽区になった。

『よりあい新聞』
誰でも集まれる街。運動ができる
場所ができた。



『明るい赤羽イベント新聞』
区内に道の駅→地場農産物の販売
→遊休荒廃地の解消
→定期的なお祭り(イベント)が
開催された→(御柱の開催?)

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくな
るために、日ごろ感じている思いを自由に出し
合う場です。この会議から出された意見や方向
は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に
反映させて参ります。

キャッチフレーズで
あらわす未来予想図

続いて、赤羽地区の良さを分かりや
すく伝える言葉「キャッチフレーズ」
を考え、良いと思うものに投票して
いきました。左図がランキングです。

- 『キャッチフレーズランキング』
- 👑 1位 住んでみたい街 赤羽区 (12票)
 - 👑 2位 みんなが集う道の駅 (11票)
 - 👑 3位 道がきれいな赤羽区 (10票)
 - 4位 知恵とずくと全員参加で作ろう
住みよい赤羽区 (7票)
 - 5位 皆集まれ気楽な区 (5票)



※次回よりあい会議にてキャッチ
フレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は12月3日(水)19時〜赤羽区民センターにて。ご参加お待ちしております!

小横川区の

よりあい会議かわら版式

【参加人数】
19名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】 役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日々感じる思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

小横川区の第二回『よりあい会議』が10月6日(月)19時~小横川公民館で開催され、19名の方が参加しました。

未来新聞をつくってみよう!

第一回目のよりあい会議で、自分たちが住む地区をもっと住みやすく、魅力的にしていきたいために結成されたそれぞれのチーム。このチームを基に六年後、より良く進化した小横川区の姿についてイメージを膨らませ、その未来の具体的な様子を、みんなで『未来新聞』という形にまとめていきました。



『小横川生き生き新聞』
区民が生き生き活動し子供が増えた。山から得るものを茸以外に再発見し、松飾、クリスマスツリー、榊、薪を作り販売する。空き家の活用ができた。

『穴ックランド(あなっくらんど)新聞』
2020年東京オリンピックの合宿地(卓球チーム高地トシ向け)として、渋湯に入れるスポーツジムを配備して好評を得た。

『里山清流新聞』
集落内の河川や水路を利用した水力発電を行い、区内の外灯の全てをまかなう。遊休農地に羊や山羊を放牧し、景観を良くすることで人の入込が増えた。またサルやイノシシの被害も減った。



キャッチフレーズであらわす未来予想図

続いて、小横川地区の良さを分かちやすく伝える言葉「キャッチフレーズ」を考え、良いと思うものに投票していきました。左図がランキングです。

- 『キャッチフレーズランキング』
- 👑1位 和華かえりの里 小横川 (15票)
 - 👑2位 森林浴と長寿の里 小横川 (11票)
 - 👑3位 小横川 雇用かわ
goよっかわ 子よっかわ (10票)
 - 4位 世界へ Let's go!! 小横川から (7票)
 - ∕ 稼げる区 小横川 (7票)
 - ∕ 清流と石仏の穴倉山 (7票)

※次回よりあい会議にてキャッチフレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は11月26日(水)19時~小横川公民館にて。ご参加お待ちしております!

新町区の

よりあい会議がわら版式

【参加人数】
43名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】 役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

新町区の第二回『よりあい会議』が
10月6日(月)19時〜新町コミュニティセンターで開かれ、43名の方が参加しました。

未来新聞をつくらせてみよう!

第一回目のよりあい会議で、自分たちが住む地区をもっと住みやすく、魅力的にしていきたいに結成されたそれぞれのチーム。このチームを基に六年後、より良く進化した新町区の姿についてイメージを膨らませ、その未来の具体的な様子を、みんなで『未来新聞』という形にまとめました。

『道からはじまる新聞』

国道153号とは別に新たな道が作られ、道の駅ができ、人が集まり、人口増になり、その人たちが農業を始めた。

『祭(サイ)ワッショイ新聞』

道路を広くしたら他の地域の人も多く来るようになった。店もでき、賑やかになり住む人も子供も増えて生き活きた。新町モールができ祭りが始まった。

『夢そして実現新聞』

道、商店、工業団地、学校、住宅を作り、若者のUターンが図られ子供が増え、高齢者が安心して住める町になった。

『野の幸新聞』

ハイキングコースを作った。神谷所を中心に既存の道を使って山の幸を採れる道。親子連れでも楽しめる。元気な老人と若者とのコラボでコース整備ができた。

『新町道の駅(いこいの場)新聞』

道路の見直し、自然を増やし、空き家が無くなった。道の駅が交流の場になり、野菜、山菜などあらゆるものを売り、働く場の確保、豊かな生活ができ、地域活性化が図られた。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑 1位 新しい道から始まる新街 (13票)
- 👑 / 道の駅憩いの場の新町区 (13票)
- 👑 2位 自然と人を愛する新町 (12票)
- 3位 自然豊かで明るく元気な新町区 (11票)
- 4位 実り豊かな自然あるれる町新町区 (10票)
- 5位 緑と笑顔でみんなが幸せ新町区 (9票)
- / 緑豊かな新町区 (9票)
- / 歴史ある日本一住んでみたい所新町区 (9票)

※次回よりあい会議にてキャッチフレーズを決定します。

キャッチフレーズであらわす未来予想図

続いて、新町地区の良さを分かりやすく伝える言葉「キャッチフレーズ」を考え、良いと思うものに投票していきました。左図がランキングです。

次回『よりあい会議』は12月3日(水)19時〜新町コミュニティセンターにて。ご参加お待ちしております!

北大出区の

よりあい会議かわら版

【参加人数】 23名
【進行】 (有) 共和堂
【発行】 役場
まちづくり政策課

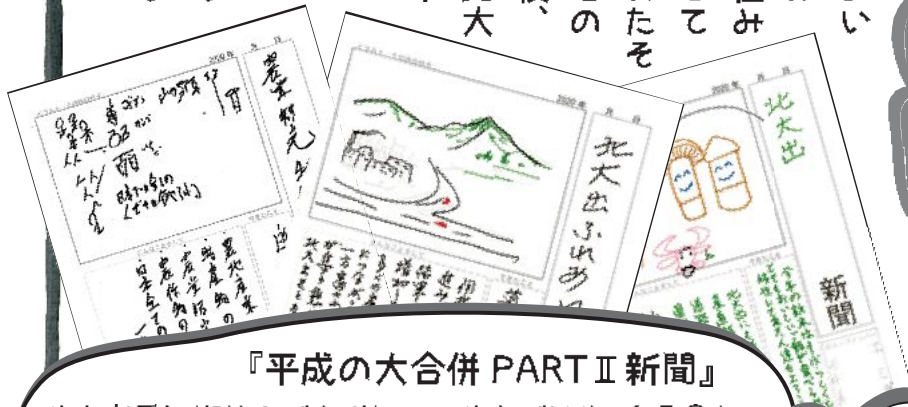
『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

北大出区の第二回『よりあい会議』が10月6日(月)19時~北大出ふれあいセンターで開かれ、23名の方が参加しました。

未来新聞をつくらせてみよう!

第一回目のよりあい

会議で、自分たちが住む地区をもっと住みやすく、魅力的にしていくために結成されたそれぞれのチーム。このチームを基に六年後、より良く進化した北大出区の姿についてイメージを膨らませ、その未来の具体的な様子をみんなで『未来新聞』という形にまとめていきました。



『平成の大合併 PART II 新聞』

北大出区と箕輪町が合併し、伊北市が誕生。(IC名に地名がないのはここだけ?) 農地活用~地産地高(消ではない)~Iターン増~人口増~子供増~高齢者福祉の充実が図られた。

『活気上昇新聞』

道路整備~企業誘致~IUターン増~人口増~道の駅設置~地場産品の販売により北大出が賑わっている。また、太陽光発電により電力を自給し、電気自動車が走っている。

『農業観光特選地域新聞』

農業団体の一本化~農業活性化(遊休農地ゼロ)~日本中の果物を栽培、また山の幸をプラスして活かしたことにより、農業観光が充実し、多くの人を訪れている。

『北大出ふれあい新聞』

道路整備や農振解除により、伊北ICを中心とした企業誘致や宅地化が進み、さらに里山開発により老若男女が集い、魅力ある地域になった。

『北大出新聞』

北大出米などの安全・安心な地場産品の栽培・生産~道の駅設置により産直販売~評判が広がり県外からの移住増~人口増~子供増(保育料減)により、農業を中心として発展している。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑1位 美味しい信州辰野町 (12票)
- 👑2位 活気あふれる里山 (10票)
- 👑3位 人と自然が調和する街(村) 北大出区 (9票)
- 4位 祭り!! だっ「天狗(北大出)と鹿(みのわ・木下)の里」(8票)
- 5位 りんごを投げれば人にあたる (5票)

※次回よりあい会議にてキャッチフレーズを決定します。

キャッチフレーズであらわす未来予想図
続いて、北大出区の良さを分かりやすく伝える言葉「キャッチフレーズ」を考え、良いと思うものに投票していきました。左図がランキングです。

次回『よりあい会議』は11月26日(水)19時~北大出ふれあいセンターにて。お待ちしております!

よりあい会議かわら版 式

【参加人数】40名
【進行】(有) 共和堂
【発行】役場 まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

上辰野区の第二回『よりあい会議』が10月7日(火)19時~中央コミュニティセンターで開かれ40名の方が参加しました。

未来新聞をつくらせてみよう!

第一回目のよりあい会議で、自分たちが住む地区をもっと住みやすく、魅力的にしていきたいめに結成されたそれぞれのチーム。このチームを基に六年後、より良く進化した上辰野区の姿についてイメージを膨らませ、その未来の具体的な様子を、みんなで『未来新聞』という形にまとめていきました。

『みんな集まれみんなでお祝い新聞』
地区の子供全員が集まり敬老会、子供とお年寄りの交流、みんなが集う場ができた。

『上辰野ひまわり新聞』
地区全体でひまわりを作って搾油企業が進出した。コミセンを中心に世代間交流が盛んになりお年寄りが元気になった。

『生き生き新聞』
ウォーキングメンバーを募りコースを設置、寝たきりが少なくなった。みんなニコニコ、地域が明るくなった。

『健康 長寿 人口増新聞』
憩いの場、趣味をみんなで楽しめる場で多くの仲間を作り人口増。子供から高齢者までバランスのとれた人口体系になった。

『元気モリモリ飲み会新聞』
高齢者グループ・青年会・趣味の会など沢山のグループが、紅葉のきれいな七蔵寺に集まり交流会が行われた。

『星空新聞』
カフェ&バーを作ってみんなで交流、動物とふれ合った。天体望遠鏡を設置してみんなで見守り観望ができるようになった。

『辰野スタジアム新聞』
スポーツが盛んな地域、募金によるスタジアム建設、スポーツ店開店、若者の移住、オリンピック選手の輩出。

『元気な子ども新聞』
立地条件、住環境、自然環境の良さから住宅が建設され人口が増えた。若い移住者も増え、2024年にはオリンピック選手が輩出された。

『大型店ぞくぞく開店新聞』
立地条件の良さから病院を中心に大型店、商店が開店した。これにより人口増。若年層が増え、子供も増えた。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑 1位 一番住みたい上辰野!! (17票)
- 👑 2位 自然と元気あふれる上辰野 (17票)
(「自然」に2つの意味合い)
- 👑 2位 夢かないます上辰野区 (10票)
- 3位 みんなが集まる上辰野! (9票)
- 4位 健康 長寿 安心 安全な上辰野(神立つ野) (8票)
- 5位 人・もの・行事の中心地上辰野 (7票)
- 5位 子どももお年寄りも元気溢れる上辰野 (7票)
- 6位 田園と住宅環境の整った上辰野 (5票)
- 7位 ウォーキングで健康な上辰野 (4票)

※次回よりあい会議にてキャッチフレーズを決定します。

続いて、上辰野地区の良さを分かりやすく伝える言葉「キャッチフレーズ」を考え、良いと思うものに投票していきました。左図がランキングです。

キャッチフレーズであらわす未来予想図

次回『よりあい会議』は11月27日(木)19時~中央コミュニティセンターにて。お待ちしております!



沢底区の

よりあい会議がわら版式



【参加人数】
27名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

沢底区の第二回『よりあい会議』が
10月7日(火)19時、沢底公民館で
開かれ、27名の方が参加しました。

未来新聞を
つくってみよう!

第一回目のよりあい
会議で、自分たちが住
む地区をもっと住みやす
く、魅力的にしていくな
めに結成されたそれぞれ
のチーム。このチームを
基に六年後、より良く
進化した沢底区の姿
についてイメージを
膨らませ、その未来
の具体的な様子を、
みんなで『未来新聞』
という形にまとめてい
きました。



『楽しく暮らす里山新聞』

自然がいっぱい、農産物がいっぱい、人もいっぱい。桜、もみじ、松茸、緑、子供、おいしいちゃん、おばあちゃんがいっぱいいる。30人目のひ孫が誕生した人も。高遠の桜をしのぐほどの桜祭、福寿草祭で観光地に。移住者も増え、嫁さんをもらう若者も増え人と自然のあふれる集落になった。

『さわそこ再生新聞』

首都圏集中規制法成立。空き家が
無くなり青山に高層住宅ができ、
また集落内にコンビニも
出店した。

『さわそこブランド開発新聞』

軍資金を水産庁や県が出して、堰堤下に
養殖地ができてジャンボ岩魚、なまず、
ちようざめの養殖に成功した。遊休地で
はついに松茸の栽培に成功し、特産品と
なった。これらにより区民の負担が減り、
インフラ整備も進んだ。

『さわそこトピックス新聞』

(株)沢底発足!山の恵み、ジビエ、100歳
以上のお年寄り増加、Iターン、Uターンも
増えてきた。鹿や猪も増加。お年寄りも働
ける、ジビエや山菜の直売店もできた。

『お祭りイベントわくわく新聞』

女性区長誕生!! 女性の目線で区政を。少子高齢化対策や福祉
の充実など細やかな区政が実現した。こつこつとした素地造りが
成功した!

『ふるさと観光誘致新聞』

温泉を見つけて使用開始。ツリーハウス、バンガロー、
キャンプ場ができた。名所観光地として有名になり、
移住者が増加。沢底大根など特産品の生産、販売が盛んにな
り区民が増え、負担も軽くなり、道路整備も進んで
住みやすい村になった。



キャッチフレーズで
あらわす未来予想図

続いて、沢底地区の良さを分かりや
すく伝える言葉「キャッチフレーズ」
を考え、良いと思うものに投票して
いきました。左図がランキングです。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑 1位 自然ビタミンさそこ (13票)
- 👑 2位 住めば楽しい沢底区 (9票)
- 👑 3位 ひまごと遊ぶ山の里(沢底区) (9票)
- 👑 4位 ちょっと来てみな! さそこ (9票)
- 3位 女性区長誕生~ダイバーシティー多種多様な
人が集まる新しい発想が生まれる区~ (8票)
- 5位 目指せ!! 左回廊で暮らせる沢底区 (8票)

※次回よりあい会議にて
キャッチフレーズを決定
します。

次回『よりあい会議』は11月25日(火)19時~沢底公民館にて。ご参加お待ちしております!



川島区の

よりあい会議がわら版式



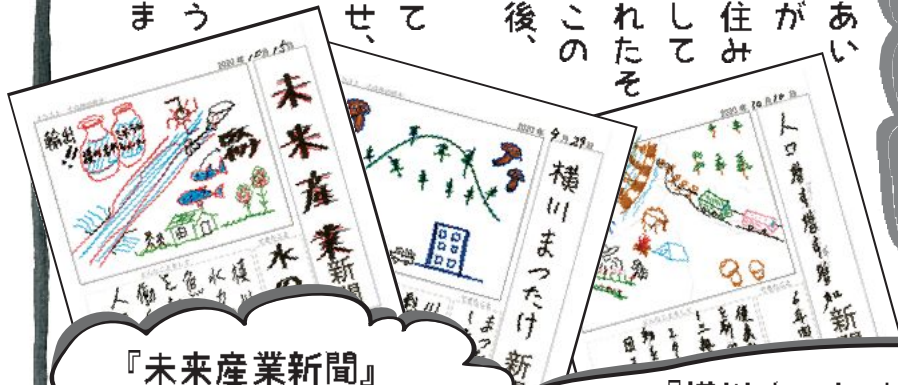
【参加人数】
19名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

川島区の第二回『よりあい会議』が
10月15日(水)19時〜蛇石の里で
開かれ19名の方が参加しました。

未来新聞を
つくってみよう!

第一回目のよりあい
会議で、自分たちが
住む地区をもっと住み
やすく、魅力的にして
いくために結成されたそ
れぞれのチーム。この
チームを基に六年後、
より良く進化した
川島区の姿について
イメージを膨らませ、
その未来の具体的
な様子をみんなで
『未来新聞』という
形にまとめていきま
した。



『未来産業新聞』

横川川の水を活用し、
水力発電をする。水の販売
(海外へも)や魚(イワナや
カジカ等)を養殖し、働く
場所を提供した。
これにより人口増となった。

『横川まつたけ新聞』

特産である松茸の人工栽培を成功させ、その
ノウハウを企業に売り、川島に工場が建つ。
従業員とその家族が川島に移住し、人口増と
なった。

『川島桃源郷新聞』

遊休地の活用、街道沿への花など
川島に来ればこんなに良いところ
だということアピールできた。

『もりもり生きがい新聞』

やりっぱなしになっている里山整備を
進め、雇用が創出された。薪やパレット
などの間伐材の有効活用が進み、子ども達にも
森林教育が出来るようになった。

『人口増す増す増加新聞』

お年寄りと子ども達のコミュニケーションが増加。
ブランドが確立された。蛇石から三級の滝ルートができ、
Iターン者が増加した。



キャッチフレーズで
あらわす未来予想図

続いて、川島区の良さを分かりやす
く伝える言葉「キャッチフレーズ」を
考え、良いと思うものに投票してい
きました。左図がランキングです。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑1位 来なければ分からない川島の
大自然 (12票)
- 👑2位 森の恵みときよらかな水 (8票)
- 👑3位 松茸と蛇石の里 川島区 (8票)
- 3位 人が住みたい桃源郷
川島 (7票)
- 4位 大自然に包まれた
川島区 (5票)



※次回よりあい会議にてキャッチ
フレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は12月2日(火)19時〜蛇石の里にて。お待ちしております!

唐木沢区の

よりあい会議がわら版式

【参加人数】

8名

【進行】

(有) 共和堂

【発行】役場

まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

唐木沢区の第二回

『よりあい会議』が

10月15日(水)19時

唐木沢公民館で開か

れ、8名の方が参加

しました。

未来新聞を
つくってみよう!

第一回目のよりあい

会議で、自分たちが

住む地区をもっと住み

やすく、魅力的にして

いくために結成された

チーム。このチームを基

に六年後、より良く進化し

た唐木沢区の姿について

イメージを膨らませ、その

未来の具体的な様子をみん

なで『未来新聞』という形にまとめていきました。



笑顔であいさつ新聞

笑顔が絶えな、明るい区
笑顔創り(笑う門には福来たる)
誰とでも明るく笑顔であいさつ
はコミュニケーションのはじまり
いつもスマイルを心がけて元気に
あいさつをしよう。
笑顔あれば幸あり。



柳沢の里新聞

町外から遊びにきてくれる
地域になった。
美味しい水を守っている。
オアシス運動が定着している。
ゆいの心が、深く浸透し、
支え合いのできるまとまりの
ある部落になった。
行政区の統合
道路の拡張がなされた。

『柳沢の里新聞』

- 町外から遊びにきてくれる地域になった。
- 美味しい水を守っている。
- オアシス運動が定着している。
- ゆいの心が、深く浸透し、支え合いのできるまとまりのある部落になった。
- 行政区の統合
- 道路の拡張がなされた。

『笑顔であいさつ新聞』

- 笑顔創り(笑う門には福来たる。)
- 誰とでも明るく笑顔であいさつ
- あいさつはコミュニケーションのはじまり。
- いつもスマイルを心がけて元気にあいさつをしよう。
- 笑顔あれば幸あり。

『キャッチフレーズ候補』

ゆいの心が浸透した住み良い"柳沢の里"
昔からのゆいの心を大切に思い
タイトルにした。

人と自然が豊かな唐木沢区
人というのは挨拶が基本。人間関係と
自然の豊かさをミックスしタイトルとした。

キャッチフレーズで
あらわす未来予想図

続いて、唐木沢区の良さを
分かりやすく伝える言葉
「キャッチフレーズ」を考
えました。

※次回よりあい会議にて
唐木沢のキャッチ
フレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は12月2日(火)19時~唐木沢公民館にて。お待ちしております!



今村区の

よりあい会議かわら版 式



今村区の第二回『よりあい会議』が
10月16日(木)19時、徳水館で開かれ、
24名の方が参加しました。

未来新聞を
つくってみよう!

第一回目のよりあい
会議で、自分たちが
住む地区をもっと住み
やすく、魅力的にして
いくために結成された
それぞれのチーム。
このチームを基に六
年後、より良く進化
した今村区の姿に
ついてイメージを
膨らませ、その未来
の具体的な様子を、
みんなで『未来新聞』
という形にまとめて
いきました。

『今村アピール隊新聞』
道の駅のような大勢が集まれる場所や、
ウォーキングコースが
できて、お寺ではおだんごが
食べられるようになった。

『今村新聞かわら版』
徳本水を利用して皆のふれあいができ、
集まりが良くなった。

『子供にぎやか新聞』
里山整備ができ、都会からの
移住者が増えた。

『徳本新聞』
村に公園ができ、
名所巡りができるよう
なった。

『自然とふれ合い新聞』
四季を通じて、大きなビニールハウスを建て
作物が作れるようになった。



【参加人数】
24名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくな
るために、日ごろ感じている思いを自由に出し
合う場です。この会議から出された意見や方向
は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に
反映させて参ります。

キャッチフレーズで
あらわす未来予想図

続いて、今村地区の良さを分かりや
すく伝える言葉「キャッチフレーズ」
を考え、良いと思うものに投票して
いきました。左図がランキングです。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑1位 徳本水と花の里 (19票)
- 👑2位 徳本水といちごのある
今村区 (17票)
- 👑3位 老いも若きもヤンチャまでもが
集まる「今村区」(13票)

※次回よりあい会議にて
キャッチフレーズを決定
します。

次回『よりあい会議』は12月5日(金)19時~徳水館にて。ご参加お待ちしております!



樋口区の

よりあい会議かわら版 式



【参加人数】
24名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】 役場
まちづくり政策課

樋口区の第二回『よりあい会議』が
10月16日(木)19時、樋口コミュニティ
センターで開かれ24名の方が参加
しました。

未来新聞を
つくってみよう!

第一回目のよりあい
会議で、自分たちが住
む地区をもっと住みやす
く、魅力的にしていくな
めに結成されたそれぞれ
のチーム。このチームを
基に六年後、より良く
進化した樋口区の姿
についてイメージを
膨らませ、その未来
の具体的な様子を、
みんなで『未来新聞』
という形にまとめてい
きました。

『2020 樋口区未来新聞』
2020年は東京オリンピックの年。
他国の選手が来日し、樋口米を
食べて金メダルを取った。

『伸びゆく樋口・いきいき新聞』
荒神山にスマートインターが
完成。交通の便が良くなったため、
他地域から流入があり人口が増加
した。また農産物の消費も増え、
地産地消により活性化
した。

『住みやすい樋口新聞』
若者や子どもが住みやすい環境を
作り人口が増加した。遊休地には
企業を誘致し、働く場所が
増えた。道路も整備され、住み
やすい地域となった。

『樋口
よいとこ新聞』
自作の野菜・米を持ち
寄りジビエ料理を作り、
桜の下で世代間交流が
できるようになった。

『樋口区
よりあい新聞』
荒神山のより良い利用の実現。
子どもからお年寄りまで大勢
集まり、花一杯の中
楽しく語り合うことが
できた。

『元気な樋口
紹介新聞』
IT企業が地元に進出。
中年層、若年層の世帯が
増加した。



『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくな
るために、日ごろ感じている思いを自由に出し
合う場です。この会議から出された意見や方向
は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に
反映させて参ります。

キャッチフレーズで
あらわす未来予想図

続いて、樋口区の良さを分かりやす
く伝える言葉「キャッチフレーズ」を
考え、良いと思うものに投票してい
きました。左図がランキングです。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑 1位 大空広々ひぐち (13票)
- 👑 2位 自然・米・人情一杯よいとこ
樋口区 (12票)
- 👑 3位 元気な樋口 (8票)
- 4位 住みやすい樋口区 (6票)
- 5位 最高な風景と大勢が集まる樋口区 (5票)
- 6位 住みよい里山 (4票)

※次回よりあい会議にてキャッチ
フレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は12月4日(木)19時~樋口コミュニティセンターにて。ご参加お待ちしております!



羽場区の

よりあい会議がわら版式



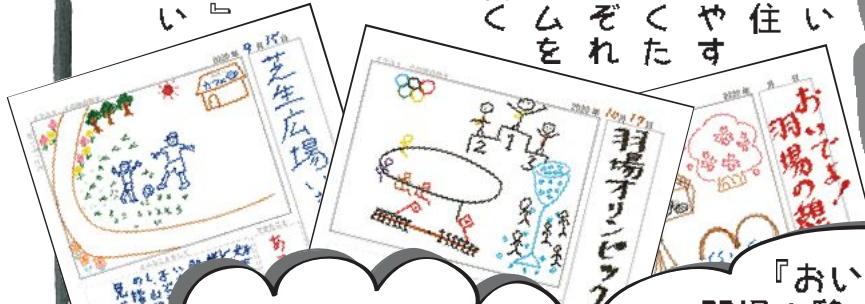
【参加人数】
約40名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

羽場区の第二回『よりあい会議』が
10月17日(金)19時~羽場コミュニティ
センターで開かれ約40名の方が
参加しました。

未来新聞を
つくってみよう!

第一回目のよりあい
会議で、自分たちが住
む地区をもっと住みやす
く、魅力的にしていくな
めに結成されたそれぞれ
のチーム。このチームを
基に六年後、より良く
進化した羽場区の姿
についてイメージを
膨らませ、その未来
の具体的な様子を、
みんなで『未来新聞』
という形にまとめい
きました。



『よりあいかフェ新聞』
いつでも誰でも気軽に立ち
寄りたくなる羽場の茶の間
『よりあいかフェ』が
できた。

『おいでよ!
羽場の憩いの場新聞』
羽場の中心に憩いの場ができ、
そこに多くの区民が年中集っている。
安全で住みやすい里に大勢の人が
住み、国内外から観光客が訪れ
るようになった。

『芝生広場いきいき新聞』
花々が咲いたウォーキングコースには高齢者の歩く姿が
見られ、芝生広場では子どもがいきいきとサッカーに
汗を流す姿が見られるようになった。

『クリーン発電新聞』
農業用水を使った発電施設が
作られ、地域に還元
できるようになった。

『羽場オリンピック新聞』
羽場公園が整備され、羽場区の
運動会が復活し、子どもから大人
までスポーツに親しめるよう
になった。

『公園が花いっぱい新聞』
コミュニティ活動が盛んになり、
年齢を問わず交流できる
ようになった。

『悠遊安安新聞』
やすらぎを感じる安心安全な地域になった。

『はばたく未来新聞』
温泉付きの道の駅や大型
スーパーができた。住宅が
どんどん新築され、公園で子
どもが遊んでる。道路には
エコカーが走っている。

『夢・希望新聞』
若者が増え、道路が良くなった。公園ができ、
沢ガニ・ほたるも元気。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑1位 みんな集まれ羽場の里 (14票)
- 👑2位 みんなはばたく未来ある羽場区 (13票)
- 👑 / 羽場ナイスデイ! (13票)
- 3位 自然豊かな安らぎのある羽場 (9票)
- / 元気あふれるいきいき羽場区 (9票)
- 4位 花いっぱいの安全羽場区 (8票)
- 5位 元気ハツラツ笑顔で喜らせる羽場区 (7票)
- 6位 安心の里羽場区 (6票)

※次回よりあい会議にてキャッチ
フレーズを決定します。

続いて、羽場地区の良さを分かりや
すく伝える言葉「キャッチフレーズ」
を考え、良いと思うものに投票してい
きました。左図がランキングです。

キャッチフレーズで
あらわす未来予想図

次回『よりあい会議』は11月28日(金)19時~羽場コミュニティセンターにて。お待ちしております!



宮所区の

よりあい会議かわら版式



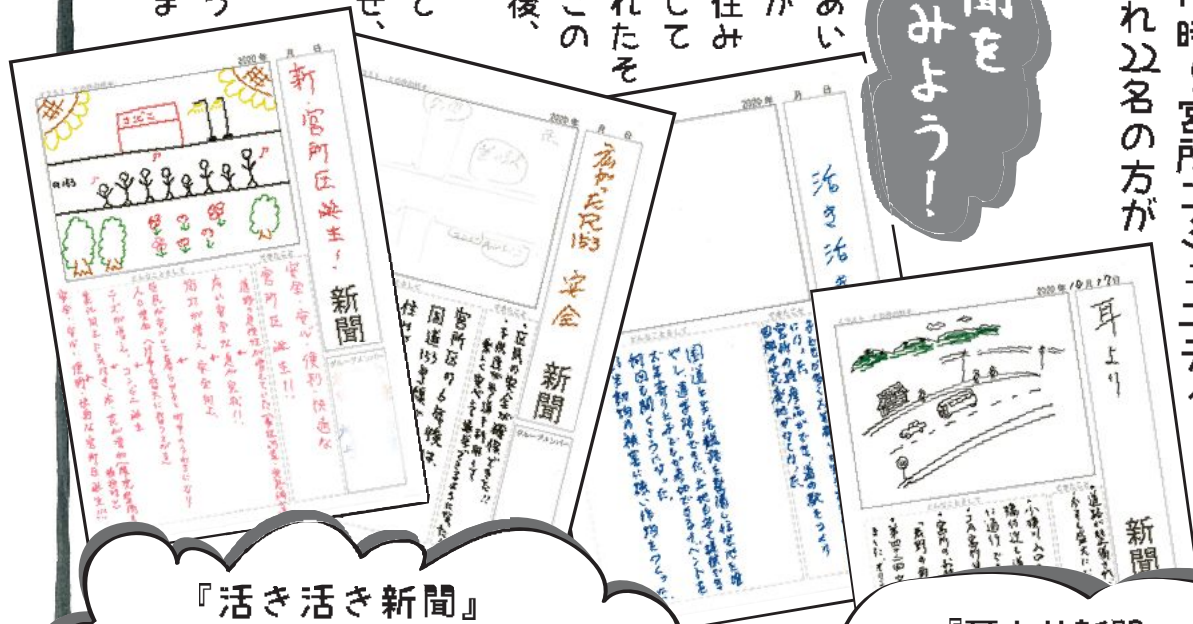
【参加人数】
22名
【進行】
(有) 共和堂
【発行】役場
まちづくり政策課

『よりあい会議』とは
お住まいの区が、今よりもっと住みやすくなるために、日ごろ感じている思いを自由に出し合う場です。この会議から出された意見や方向は区の地域計画としてまとめ、町の総合計画に反映させて参ります。

宮所区の第二回『よりあい会議』が10月17日(金)19時〜宮所コミュニティセンターで開かれ22名の方が参加しました。

未来新聞をつくらせてみよう!

第一回目のよりあい会議で、自分たちが住む地区をもっと住みやすく、魅力的にしていくために結成されたそれぞれのチーム。このチームを基に六年後、より良く進化した宮所区の姿についてイメージを膨らませ、その未来の具体的な様子をみんなで作った『未来新聞』という形にまとめていきま



『生き生き新聞』

子どもが多く、お年寄りが生き生きと元気になった。特産品ができ、道の駅をつくり、田畑の荒廃がなくなった。

『耳より新聞』

道路が整備され、コンビニも開店しお祭りや運動会が盛大に開催された。

『新・宮所区誕生！新聞』

安全・安心・便利・快適な宮所区になった。

『広がったR153安全新聞』

子ども達が歩道を利用して楽しく安心して通学できるようになり、区民の安全が確保できた。



キャッチフレーズであらわす未来予想図

続いて、宮所区の良さを分かりやすく伝える言葉「キャッチフレーズ」を考え、良いと思うものに投票していただきました。左図がランキングです。

『キャッチフレーズランキング』

- 👑1位 人よし・道よし・活気よし！
す〜っと居たいミヤドコロ (19票)
- 👑2位 子どもとお年寄りが笑顔で集える
元気なむら (10票)
- 👑3位 子どもの笑顔があふれる
宮所区 (9票)
- 4位 明るい笑顔あふれる
快適な宮所区 (8票)



※次回よりあい会議にてキャッチフレーズを決定します。

次回『よりあい会議』は11月28日(金)19時〜宮所コミュニティセンターにて。お待ちしております！